



令和5年6月13日(火)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

- 安全な学校 ○温かい学校
- 笑顔があふれる学校
- 「中島小大好き」と言える学校
- 成長(学習)し続ける学校
- 保護者・地域・関係機関と連携する学校

走り方教室を開催しました！(5・6年生)

5月9日(火)、5・6年生を対象に走り方教室が行われました。

6年生は1校時に、5年生は2校時に実施しました。学校応援団の則元さんを講師に迎え、手の使い方、足の使い方、フォームなどを学びました。則元さんはJR九州などで駅伝の監督経験のある方で、とても分かりやすくご指導していただきました。

速く走るには3つのコツがあることを教えていただき、5年生も6年生もわずか45分の間に見る見る上手になっていきました。速く走るためにはフォームが大切であることが、とてもよく分かりました。全員一生懸命に取り組むことができ、よい経験となりました。

<ポイント1:姿勢>

走るときのポイントは、「足から頭までが一直線になること」が大切です。腰が曲がっている・背中が曲がっているようでは、地面に力がしっかりと伝わりません。腰や背中を曲げず、姿勢を一直線に保った正しい姿勢で走りましょう。

<ポイント2:腕の振り方>

ひじを90度に曲げ、腕を大きく振ります。ひじを伸ばしたまま振ったり、腕を斜めに振ったりしては、速く振ることができません！ひじをしっかり曲げて、1・2、1・2、1・2、1・2・・・大きく腕を振りましょう。

<ポイント3:ひざの上げ方>

走るときは、だいたいおへソの辺りまでひざをあげましょう。ひざは90度に曲げます。そのときに注意しなければならないのが、姿勢です。ひざを意識しすぎて、背中が曲がってはいけません。一直線をイメージしたまま、ひざを上げます。そして、もうひとつのポイント。歩幅は広めにとりましょう。(ボルトは、100mを約40歩、つまり1歩約2m50cmで走るそうです。)

今年度の走り方教室は、実施日が例年より早かったため、ちょうど運動会練習開始の直前に行われました。運動会では、「正しい姿勢」「腕振り」「もも上げ」を意識して走ることができたでしょうか。運動会でも、みんな、全力で走り切ることができました。

中島小学校を探検しました！(1・2年生)

5月10日(水)の3・4校時、生活科の学習で、1・2年生が『学校たんけん』を行いました。

- ①1年生は、2年生に学校を案内してもらうことで、学校に慣れ親しむことができるようにすること
- ②2年生は、1年生を連れて学校を案内することで、自己有用感をもつことができるようにすることを目的としています。1年生2人に、2年生が2～3人がついて、グループで校舎をまわりました。2年生は事前に原稿を準備して、1年生にそれぞれの場所の説明を丁寧にすることができました。校長室には、歴代の校長先生とPTA会長さんの写真が飾られているのですが、あまりの多さにみんなびっくり！見学したそれぞれの場所で、いろいろな発見をすることができました。2年生が、1年生のお世話をしている姿を見て、「成長したなあ～」と嬉しく思いました。今後もこのような異学年の活動を、継続して行っていきます。

リコーダー講習会がありました！(3年生)

5月15日(月)、3年生を対象に「リコーダー講習会」がありました。音楽の授業

では、3年生になるとリコーダーを使っでの学習がスタートします。講習会では、はじめに講師の先生から、リコーダーの持ち方を教えていただきました。右手でリコーダーの下を持つことを「自由の女神」、左手は「OK」で覚えめました。また、「美しいタンギング」も習いました。子どもたちもきれいな音が出せるように、一生懸命練習していました。そのあと、講師の先生の演奏を聴きました。とてもすてきな演奏で、3年生のみなさんは聞き入っていました。また、小学校で学習する「ソプラノリコーダー」以外にも、「アルトリコーダー」などのいろいろな種類のリコーダーを紹介していただきました。中でも「テナーリコーダー」や「バスリコーダー」の大きさや出る音の低さ、ソプラノリコーダーよりも小さい「ソプラニーノ」や「クライネソプラニーノ」の音の高さに、みんな驚いていました。3年生はこれから音楽の授業で、いろいろな曲にチャレンジしていきます。

「全員面接」実施中です！(5年生)

北九州市では平成30年度から、小学校5年生全員に対し、スクールカウンセラーが面接を行う「小学校5年生全員面接」を実施しています。思春期の入口である小学校5年生頃から、いじめ等の問題が深刻化してくる傾向にあるため、悩みを抱えたときに気軽に相談できる環境を作ることを目的としています。本校においても、5月から6月にかけて実施しています。面談の内容は、最近気になっていることを話すなど、素直に心を開いて会話することが中心になります。